

サクスの音色で気分も軽やかに♪ ～高槻ともしび苑～

6月21日の午後、高槻ともしび苑において職員によるサクス演奏の催しがあり、楽しいひとときを過ごしていただきました(^) 迫力のある生演奏を目の前で楽しむ機会はなかなかないので、感激してウルウルされる入居者様もいらっしゃいました(^-^)
梅雨の時期にちなんだ選曲もあり、実際の季節を取り入れる事で入居者様に喜んでいただこうと考えて準備を進めてきたことがよくわかる演奏会でした♪



～サクス奏者～
高槻ともしび苑 介護職員：宮城憲さん



テレビやCDで聞く音楽とは音の厚みも広がり方も違い、みなさま聞き入っておられました(^)♪



視線が集まり、緊張しつつも、選曲理由や想いも入居者様に伝え、素晴らしい音色が広がる落ち着いた空間をご提供(*´ω`*)



手拍子をされたり、お隣の入居者様と笑顔で談笑される姿もあり、思い思いに楽しまれていました☆



アンコールにもお応えし、最後までワンマンライブをやりきった宮城さん、お疲れ様でした(^-^)



この日のおやつは「雨音」と名前の和菓子でした(^-^)

ともしび菜園



特養ともしびの4階ユニットでは、お花や野菜を育てています！愛情たっぷりなので、立派に育ってきています♪

職員インタビューコーナー

介護の仕事に就いたきっかけ

祖父が施設に入っていたので介護という仕事を身近に感じていたこと、自分の中で資格を取って一生困らない仕事をしたいな、という想いがあったので、専門学校に入って介護福祉士を取得しようと思いました。在学中に行った実習先では認知症の方、全介助の方もいらっしゃり、「この仕事できるかな…」と不安になることもありましたが、勉強を重ねるうちにわかってくるかな、と思い、励みました。卒業後はともしび福祉会に入職し、高槻ともしび苑を経て今に至ります。

新卒採用からこれまで

在学中の実習先で出会ったおばあさんに、「嫌な事があったら3日続けなさい、そうすると次は3週間頑張れる。3週間頑張れると次は3ヶ月頑張れる。3ヶ月が過ぎたら3年頑張れる、3年過ぎたらずっと頑張れる」という言葉を聞き、高槻ともしび苑入職後は毎日不安でしたがその言葉を胸に、色々あった時も「3日頑張ろう」と思って乗り越えてきました。それを繰り返してここまで来たところもあるくらい、大事な言葉です。

特養ともしびへ異動して

特養ともしびの入居者様はコミュニケーションを取れる方が多く、かつ少人数なので入居者様と職員が顔なじみということもありゆったりとした時間が流れていて、洗濯物を一緒に畳んだり、塗り絵を楽しんだりしています。私の所属する4階フロアでは、今お花も育てており、成長を楽しみにされています♡
後輩の育成面では、高槻ともしび苑では職員が多い分、先輩がどのようなケアをしているのか間近で見ることができました。ユニットケアの特養ともしびでは1人になるので、そのような機会がなく、どのように教えようか、考える部分ではあります。

やりたいこと

入居者様と買い物や散歩に行けていないので、コロナやインフルエンザ増加など気にせず気軽に当たり前に行けるようになりたいですね(^-^)

ワークライフバランスについて

現在2児の母として時短勤務をしながらリーダー職をしていますが、すぐに決断できたわけではありませんでした。自分がリーダー職に就くことで、家族や子どもとの関りに影響が出てしまうかもしれないことが気がかりだったからです。しかし一方でステップアップしたいという想いもあり、高槻ともしび苑や特養ともしびで子育て中の働きやすさを感じていましたので、この環境ならリーダー職に就きながら周囲のサポートを受けられるかな、と思い、引き受けました。子どもの急な体調不良や行事参加にも理解をいただき、ありがとうございます。時短勤務でリーダー業務に時間を割ける時間も少ないので、同じフロアの中山リーダーのフォローに感謝しています(^-^)



特養ともしび 下地舞ユニットリーダー

休日の過ごし方、ストレス対処

休日は子どもと公園に行って一緒にダンゴ虫を探しをしたり、家で過ごす時は子どもがASMRが好きなのでお気に入りの音を流しながら一緒に楽しんでいます♪ストレス対処は食べることなので、子どもが寝たあとに好きなものを食べて発散しています(^-^)

未来の自分

今より上の役職に就いて責任を抱えるというよりは、介護の現場で自分自身が余裕をもってご利用者様と向き合っていたいという想いがあります。また、周囲の理解とフォローがあって今しかない子育ての期間を大切にできていますので、私も後輩には同じようにフォローしていきたいです。